

# 【オルメサルタン錠 5mg 「ケミファ」】 粉碎後の安定性に関する資料

本資料は粉碎時の有効性・安全性を保証するものではありません。  
本剤をご使用の際には添付文書をご確認の上、医療従事者の裁量と判断のもとに行っていただきますようお願い致します。

日本ケミファ株式会社

● 目的

オルメサルタン錠 5mg 「ケミファ」の粉碎後の安定性を確認するため、試験を実施した。

● 保存条件

- (1) 温度：40±2℃、5週、遮光、気密容器（ガラス瓶）
- (2) 湿度：25±2℃、75±5%RH、5週、遮光、開放
- (3) 光：25±2℃、総照度 120 万 lx・hr（1000lx、50日）、ガラス瓶+ラップ

● 試験項目

性状、純度試験、定量法

● 結果

(1) 温度に対する安定性

試験項目	参考：製剤の規格		開始時	2週	5週
性状	淡黄白色の素錠		淡黄白色の粉末		
純度試験 (類縁物質含量：%)	RRT 約 0.2	0.6%未満	0.09～0.10	0.16	0.19～0.21
	RRT 約 1.6		0.01	0.01	0.01
	その他の最大	0.2%未満	0.01～0.02	0.02	0.02
	合計	1.4%未満	0.18	0.25～0.26	0.30～0.32
定量法 (含量：%)	95.0～105.0%		99.9～101.0	98.2～101.5	99.0～99.9

表中の数値は、最小値～最大値を表す。 RRT：相対保持時間

(2) 湿度に対する安定性

試験項目	参考：製剤の規格		開始時	2週	5週
性状	淡黄白色の素錠		淡黄白色の粉末		
純度試験 (類縁物質含量：%)	RRT 約 0.2	0.6%未満	0.09～0.10	0.16～0.18	0.21～0.22
	RRT 約 1.6		0.01	0.01	0.01
	その他の最大	0.2%未満	0.01～0.02	0.01	0.01
	合計	1.4%未満	0.18	0.23～0.26	0.29～0.30
定量法 (含量：%)	95.0～105.0%		99.9～101.0	99.0～100.6	99.4～99.5

表中の数値は、最小値～最大値を表す。 RRT：相対保持時間

(3) 光に対する安定性

試験項目	参考：製剤の規格		開始時	25 日 (60 万 lx・hr)	50 日 (120 万 lx・hr)
性状	淡黄白色の素錠		淡黄白色の粉末		
純度試験 (類縁物質含 量：%)	RRT 約 0.2	0.6%未満	0.09~0.10	0.12~0.13	0.14~0.16
	RRT 約 1.6		0.01	0.01	0.01
	その他の最大	0.2%未満	0.01~0.02	0.02	0.03
	合計	1.4%未満	0.18	0.21~0.22	0.26~0.31
定量法 (含量：%)	95.0~105.0%		99.9~101.0	96.9~98.9	97.4~97.6

表中の数値は、最小値～最大値を表す。

RRT：相対保持時間

● 結論（最終報告）

オルメサルタン錠 5mg「ケミファ」の粉碎後の安定性試験を実施した結果、いずれの項目においても問題となる変化は認められなかった。

日本ケミファ株式会社：粉碎後の安定性に関する資料（社内資料）

2017年11月作成